

だく度ロガー パック CPK-Turb

概要

- 測定データは内部メモリーに記録されます。計測では、ソーラーを主電源として長期間記録が行えます。データの回収はノート PC で行います。
- 電池電圧を記録できますので、電源電圧モニターが行えます。
- 小型ソーラパネルに充電回路を内蔵していますので、内部はシンプル。電池交換の手間がありません。
- 通信は、携帯電話、2.4GHz 無線通信などに対応



だく度計

特徴

- だく度計、ケーブル(10m)、データロガー、電源がセットになっており、購入後即、現地で使用開始できます。
- レンジにより、3種類のセンサーがあります。
- 内部メモリーに記録(CSV)
- PCによるデータ回収(ソフトは付属)
- 水位・気温・湿度など追加可能(オプション)
- 通信装置を加えてテレメータ化することも可能

仕様

だく度計 センサー部	型式	COP-TC-100/500/3000		
	電源	DC12V±10%		
	消費電流	通常時:30mA 以下、洗浄時:240mA 以下(700V 信号出力を除く。)		
	出力	アナログ(4-20mA) 信号出力:抵抗負荷 300Ω 以下 COP-TC-100:0-100FTU/4-20mA COP-TC-500:0-500FTU/4-20mA COP-TC-3000:0-3000FTU/4-20mA 自己診断出力:オープンコレクタ(DC12V 以下、20mA 以下)		
	入力	校正信号入力		
	洗浄装置	両面ふき取り式スイングブラシ-洗浄装置(電源投入直後に1回洗浄、以後10分毎に1回洗浄 COP-TC-100 は以後30分毎に1回洗浄)		
	使用温度範囲	0~40°C(凍結しないこと)		
	主要材質	SUS316L サファイアガラス EPDM POM		
	寸法	φ32×163mm(横吊り下げアタッチメントを除く)		
	重量	約930g(横吊り下げアタッチメントを除く)		
	保護構造	IP68 水深2m以内(水中型)		
	検出器ケーブル長	10m		
	ロガー部	オプション	表示器(COP-TC-100H) 警報接点、信号出力付表示器(COP-SC-T3) 取付アタッチメント(COP-TA-1) メンテナンスキット(COP-TC-MK)	
ロガー型式		C-CR300		
測定分解能		24bitA/D		
測定、保存間隔 デフォルトは右記(変更可能)		サンプリング	10 秒	
		保存	10 分	
設定		時計、インターバルなどの設定は PC にて行う		
ソーラーパネル		12V 系 5-10W		
電源		7Ah 鉛蓄電池		
データの記録内容		CSV テキストファイル(カンマ区切り) 年/月/日 時:分:秒 RecNo.、データ、内部温度、電圧		
入力 ch 数		アナログ DIFF 3ch / SE 6ch、電流 2ch SW Pulse 3ch, SDI 1ch DIO:C1,C2		
内部メモリー		DATA メモリー(フラッシュ)30MB flash		
記録期間		1 年以上(10 分インターバル保存)		
動作環境		-40°C~+70°C		
ケーブル接続	端子台			
寸法	200W×300H×140Dmm			
データ回収	PC Win7/10 上で動作の PC400 ソフトなど USB 接続			
セット付属品	だく度計(COP-TC-100/500/3000)、ケーブル:10m、データロガー、鉛蓄電池(7Ah)、ソーラーパネル(5W)、プラスチック収納箱(単管クランプ付)、取扱説明書、ソフトウェア(CD)			



ボックス前面にソーラーパネルがついています。



内部は、C-CR300 と鉛蓄電池のみとシンプルな構造